

不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成22年10月12日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

区分 : 該当なし

区分 : 該当なし

区分 : 該当なし

その他 : 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	復水系高圧復水ポンプ(B)吸い込み側安全弁において、シートリーク(にじみ程度)が認められたため、対応検討。	G	
2	4号機	消防用設備保守点検において、タービン建屋2階に設置される自動火災報知設備のベル音量が法定音量に満たない(90dB以上のところ86dB)事象が認められたため、原因調査後対応検討。	G	
3	その他	一次水処理設備木戸川取水ポンプ(A)冷却水流量確認用フローグラスにおいて、汚れにより流量確認ができないため、当該フローグラスを清掃。	対象外	
4	その他	一次水処理設備木戸川取水ポンプ(B)冷却水流量確認用フローグラスにおいて、汚れにより流量確認ができないため、当該フローグラスを清掃。	対象外	